

建築士会CPD参加登録申込書

建築士会に付託された社会的責務を全うするために、建築士会CPD制度に参加し、建築士として必要な知識および技能の維持向上に努めます。

年 月 日

ふりがな 署名(氏名)		生年月日		西暦 19 年 月 日	
自宅	住所	〒		建築士登録番号	一級 号
	TEL				二級 県 号
	FAX				木造 県 号
勤務先	会社名			建築設備士	号
	住所	〒		建築施工管理技士	合格証明書番号 号
	TEL			その他 建築関連資格	資格名: 登録番号:
	FAX			CPD制度への参加目的	
e-mail アドレス					
会員区別 (□にチェック)	<input type="checkbox"/> 建築士会会員 <input type="checkbox"/> 一般		*建築士会 会員のみ	支部名: () 支部 会員番号:	
参加区別 (□にチェック)	<input type="checkbox"/> ①建築士会CPDと 建築CPD情報提供制度 両方に参加 <input type="checkbox"/> ②建築士会CPDのみ参加			▼事務局使用欄 ID:	

手続きの流れ

1) 登録料を下記口座に入金の上、この申込書、資格免許証や合格証明書など登録番号が確認できるものと払込金受領書の3点をFAXして下さい。(窓口でも受け付けます)

振込先: 広島銀行 大手町支店 普通 3296962 (口座名) 公益社団法人広島県建築士会

参加費用について(初期登録費・初年度管理料・カード発行費・送料を含む)

	会員	会員外
①建築士会CPDと建築CPD情報提供制度	2,570円	5,970円
②建築士会CPDのみ参加	2,060円	5,450円

*翌年度より
①はCPDデータ管理料
+建築CPD情報提供制度利用料 毎年
会員1,500円 会員外3,090円が必要
②はCPDデータ管理料 毎年
会員1,030円 会員外2,570円が必要

2) システムへの登録完了連絡をFAXでお送りします。 ・FAX番号 ()

○建築士会CPD

日頃の情報収集や知識の構築の成果を単位化し、積み重ねて記録として残していく自己研鑽制度です。

「専攻建築士」になるためには、CPDの所定単位数の取得が必要条件となります。

○建築CPD情報提供制度(建築士、建築設備士、建築施工管理技士、電気工事施工管理技士及び管工事施工管理技士の有資格者が参加可能)

地方公共団体等からも公共事業の発注に伴う「入札参加資格審査(経営審査)」の際に、CPDに参加している建築士を有する企業についてはそのCPD実績を「評価する」ということになりました。それが「建築CPD情報提供制度」です。